



男子新体操部 小野寺青森市長を表敬訪問



11月22日、本学男子新体操部が小野寺青森市長を表敬訪問しました。第70回全日本学生新体操選手権大会において、団体は17連覇。個人では佐久本歩夢選手が総合2位、安藤梨友選手が総合3位。安藤選手はスティック・ロープ・クラブで種目別優勝を果たしました。第71回全日本新体操選手権大会では団体5連覇（通算14回目の優勝）。個人では安藤梨友選手が総合5位、佐久本歩夢選手が7位。安藤選手はスティック・ロープで種目別優勝を果たしました。中田監督が「今大会はケガもあり本当に苦しかった。神の力にもすがる思いだった」と感想を述べると、小野寺晃彦市長は「中田監督でも神頼みしなければならぬほど今大会は大変だったんだと思う。それでも結果を残せたのは中田監督の選手を信じる心、選手たちの監督や仲間を信じる心、そして日々の練習の賜物。辛い時も家族、友人、先生方、そして仲間たちがいつも見守ってくれたから。新体操部の活動で培った経験を、次のステップで活かしてほしい」とねぎらいの言葉を送りました。

11月末青森大学就職内定率 81.4% 早めの準備を！

2019年卒（3学部4年生、薬学部6年生）の就職内定率は、81.4%となっています。昨年度同時期に比べ15%ほど高くなっています。青森県内大学の就職内定率（10月末現在）は66.1%、全国の大学就職内定率（10/1現在）は77.0%とこれらの数字も本学は上回っている状況です。昨年度より数値が高くなっている理由として、①インターンシップや学内外のガイダンス等を活用した早くからの業界研究 ②多角的視点からの自己分析 ③就職課や担当教職員への相談による情報収集とスケジュール管理 以上が主な理由となっているようです。1～3年生の皆さんも早くからの準備とスケジュール管理が大切です。就職課には、冬のインターンシップ情報もたくさん届いています。ぜひ学生の皆さんは就職課を活用して将来の自分の道を切り開いてください。



ベンチャーセミナー ～ITを活用したベンチャーの創造～



11月6日、産官学連携プラットフォーム事業として『ベンチャーセミナー』～ITを活用したベンチャー創造～が開催されました。青森市のベンチャー・マインドを高めようと青森大学が企画しました。

一般や大学生ら約70名が参加し、講師富田龍起氏、伊藤博之氏の話に耳を傾けました。「インターネットの時代。場所は関係ない。想いに向けて、動くだけ」と両氏は語り、参加した大学生からは、「起業に興味があります。大変勇気をもらいました。在学中に挑戦してみたいです。」「起業ということを大きく捉え過ぎていました。大きい事を小さく分割して、1つ1つ解決していけば自分もやれそうな気持ちになりました。」などと話してくれました。



留学生りんご狩り体験！！

10月31日、「あもり学」の授業の一環で、りんご狩りへ出掛けてきました。あいにくの雨模様。そしてとても寒い日でしたが、真っ赤に実ったたくさんのりんごを目にして、留学生たちはとても嬉しそうでした。出来るだけ大きくて美味しそうなりんごを探してもぎ取り、一口かじるとみんなロクに「美味しーい！」と笑顔になりました。その後は、りんご農家の方々へ質問。「一本の木には、どれくらいりんごがなるのか」「青森のりんごと他の地域のりんごとの、一番大きな違いは何か」いろいろな質問に丁寧に答えていただき、大変勉強になりました。

